



ふ  
**不**

えき  
**易**

りゅう  
**流**

こう  
**行**

「変わることはない同窓会」▶ 生涯学び続け、学ぶ喜びを共有する。  
「新しい同窓会」▶ すべての会員が、趣味や学びを通して仲間と交流し  
生きがいある明るく楽しい生活を共に過ごせるようサポートする。

一人一人の会員のつながりづくりのため、『さやま市民大学同窓会 NEWS』を発行することになりました。委員会や活動部会のニュース、会員のトピックスなどをご紹介します、今の同窓会をお伝えしてまいります。皆さまからの投稿もお待ちしております。

## 令和2年秋『同窓会』が変わり始めています！



さやま市民大学同窓会は、昨年から、すべての会員が生き生きと学び、交流する「会」を目指して、研究および検討を重ねてまいりました。同窓会会長経験者や事務局長経験者などにお集まりいただき『同窓会諮問委員会』を結成して、諸々耳の痛いご意見もいただきながら、新生同窓会を模索してまいりました。

そうした研究検討の結論として、現在500人ほどいる会員をひとつの活動組織として動かすことは限界である。大所帯での活動では一人一人の会員にまで血液が回りきらず、孤立する会員も出かねない。今後は、「① 歴史クラブ、グリーンクラブ、ウォーキングクラブなど18あるクラブ活動をより充実させること」「② 狭山市の各地区に居住する『会員』が気軽に集まる『小集団』を作り、地区単位の活動を充実させるべきである」、この2点を、新生同窓会活動の基本とすることといたしました。

また、現在の同窓会会則第2章4条（目的）には、『本会は、会員相互の交流と親睦を図り、併せて、さやま市民大学の発展及び地域社会に貢献することを目的とする』とあります。市民大学の発展と地域社会に貢献することは、もちろん非常に大切なことです。しかしながら現状は、「社会貢献しなければならない」が前面に出過ぎて会員一人一人の趣味や学びを通しての喜び・楽しみが二の次になってはいないかと反省いたしました。各個人の生活が充実したときこそ社会貢献に積極的・意欲的に活動の方向が向くのではないのでしょうか。

まずは、「会員一人一人が仲間との学びや趣味での交流を通して、生活がさらに明るく充実したものになるような同窓会を目指していきます。

※ 裏ページに「3つの委員会」と「会員と本部の関係」の記事があります。

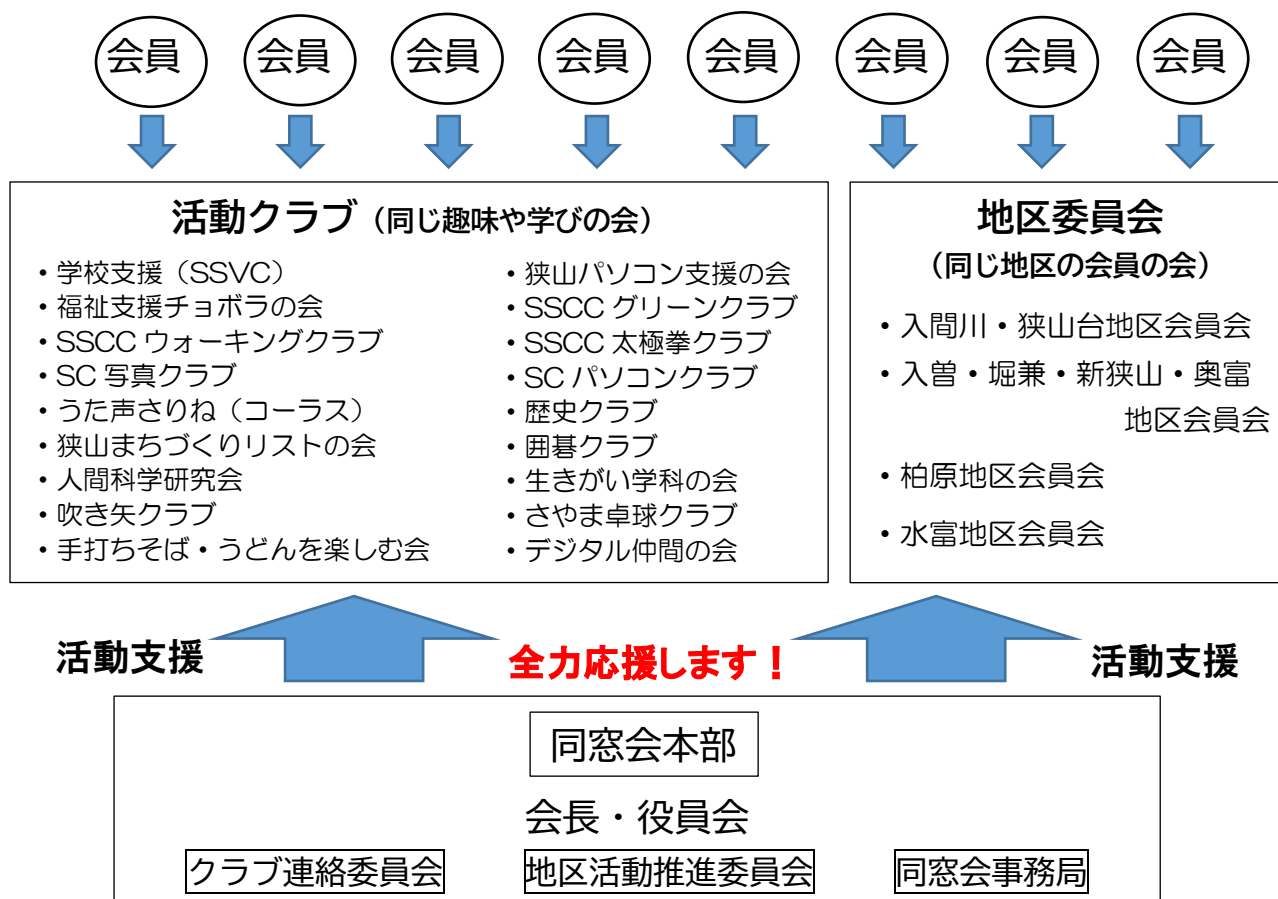
## 具体的改善策として 3つの委員会が始動！

同窓会は今年度新体制の充実を図るために、以下の3つの委員会を始動させました。「小集団活動」の中から新たな事業を展開することをめざしています。

1. クラブ連絡委員会	各クラブ推薦の代表が集い、クラブ相互の情報交換をしつつ、それぞれの課題解決・発展をめざし、会員の楽しみを増大させる
2. 地区活動推進委員会	全市を地区ごとに分割して、それぞれ役員をリーダーとした「地区部会」を結成。各地区にお住いの会員はその地区部会に所属して、地区ごとに地域に合わせて活動し、会員同士の交流を図る
3. 運営推進委員会	同窓会全体の運営・事務についての第三者委員会的存在。事務運営について三役会、役員会に異議・提案することができる

## さやま市民大学同窓会 会員と本部の関係

会員の「学ぶ喜び・趣味の楽しみ」、「人生の生きがい」が最上位



「News」は、同窓会の今を皆様により早くお届けするため、メール配信を始めました。本号は同窓会名簿にアドレスのある方に送信させていただいています。必要のない方、今回メールの届かなかった方は次のアドレスにご連絡ください。また、お知り合いの方にもメール配信をご紹介いただくとありがたいです。皆様のご意見、近況報告、クラブや地区からの連絡なども掲載します。こちらメールでご投稿ください。

メールアドレス : [dousoukaikouhou@gmail.com](mailto:dousoukaikouhou@gmail.com)